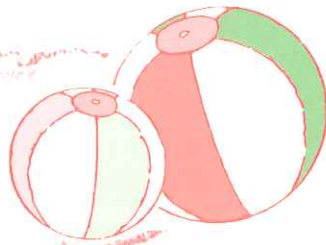


# 紙ふうせん



第84号

2014.1.25

(特集) 疥癬、白菜

発行責任者：木下 弘喜

<http://www.health-kikaku.co.jp/>

## 特集

## がいせん 疥癬

疥癬は寄生虫による皮膚疾患の一つで、猛烈な痒みを特徴とします。その痒みは、現在知られている皮膚疾患の中で最高であると言われ、発症している人にとっては苦痛を伴うものとなります。

原因となるのはヒゼンダニというダニの一種です。ヒゼンダニは体に寄生すると交尾を行い、雌が角質層（皮膚のすぐ下の部分）にトンネルを掘りながら卵を産みつけていきます。このトンネルは疥癬トンネルと呼ばれ、外観上ではペン先で引っ搔いたような痕となって見ることがあります。

### ○痒みの原因○

実はヒゼンダニそのものは痒みの原因ではありません。ヒゼンダニが繁殖する際に発生する糞や死骸、脱皮した抜け殻に対するアレルギー反応で痒みがかかります。そのため、疥癬に感染しても、症状が出るまでは1~2ヶ月の潜伏期間があります。

### ○人から人への感染○

感染した人の寝具やタオルなどを洗わずにそのまま使い回したりすることで伝染します。直接肌同士が触れることでも感染しますが、短時間の握手などでは問題無いとされています。



通常、疥癬の患者さんの体に寄生しているヒゼンダニは1000匹以下ですが免疫力が低下している人や高齢の方などでは爆発的に増殖してしまふことがあります。その数は100万~200万匹と言われ、角下型疥癬（ノルウェー疥癬）という名前が区別されます。

通常の疥癬と比べて感染力も非常に強いため、角下型疥癬の患者さんは個室に隔離する必要があります。また、通常の疥癬と違い洗濯物も熱湯で処理してから個別に洗濯するなど、感染を広げないための対策が必要となります。

疥癬の治療には内服薬、外用薬があります。

### ○内服治療薬○

- ・ストロメクトール（ヒゼンダニが死滅するため、一過性に痒みが増強する場合があります。卵には無効のため、孵化するまでの間隔をあけて2回内服する。）
- ※その他、抗ヒスタミン薬などの痒み止めを適宜使用する。

### ○外用治療薬○

- ・オイラックス（オイラックスの後にHなどが付いているものはステロイド含有のためかえって疥癬を悪化させるので注意。）
- ・スミスリン（ケジラミ駆除薬として市販されている。）



疥癬は人間だけでなく、犬や猫といった動物も発症することがあります。しかしヒゼンダニは宿主への特異性が強く、人間から動物、動物から人間に感染することは無いと言われています。

診察を受ける際には痒みが強くなる時間帯や、疑わしき感染源との接触時期を伝えるなど問診も重要になります。疥癬は診断が難しいとされているため、症状だけでなく、環境背景を伝えることもスムーズな治療に繋がります。（吉澤）

## 今月の小ネタ

## 白菜



白菜にはやわらかな甘味があり、そのくせのない味は他の材料と相性がよく、調理法も選びません。旬は11月下旬から2月ごろで、この時期は葉の糖分が増し、繊維がやわらかくなります。

約95%が水分の為、決して栄養価が高いわけではありませんが、ビタミンCやマグネシウム（カルシウムの吸収に必要な成分）等の様々な栄養成分を含んでいます。その中で冬に嬉しい効果を持つのはカリウムとビタミンCです。カリウムは、塩分を体外に排出し血圧を下げる効果があります。ビタミンCは血管や皮膚・粘膜や骨を強くし、風邪などの原因となるウイルスの侵入を防ぐため、風邪予防に効果的です。ただし、ビタミンCやカリウムは水に溶けるので、煮た場合は汁ごと飲むことをおすすめします。

また、100gあたり14kcalと極めて低カロリーで食物繊維も多く含まれているため、肥満防止、便秘解消にも効果的だといわれています。

寒い冬の食卓に、温かい白菜料理を加えてみてはいかがでしょうか？（福村）

いちご薬局 かりん薬局 すみれ薬局  
つくし薬局 さくらんぼ薬局 いちご薬局北店